

要注意！

防犯速報

首都圏で住宅強盗事件が連続発生！

事案概要

本年8月以降、複数の犯人が住宅に押し入り、住民を襲う強盗事件が首都圏で10件を超えて発生しています。これら強盗事件の発生時間帯は「深夜帯」、発生場所は「閑静な住宅」です。また、被害者層は「高齢者世帯」が狙われています！大阪府下でも発生が懸念されますので、ご自宅の防犯対策を強化しましょう！！

● 東京都の発生事例

9月30日午前4時頃、東京国分寺市の住宅に、複数の男が勝手口の窓ガラスを割り押し入り、60代の女性を粘着テープで縛ってハンマーで殴るなどの暴行を加え、現金数百万円を奪う強盗致傷事件が発生！

● 千葉県の発生事例

10月16日午前3時半頃、千葉県白井市中の住宅に、男2名が窓ガラスを割り押し入り、就寝中の70代母親と40代娘の体を縛った上で「金を出せ」等と脅して暴行を加え、現金と軽乗用車を奪う強盗致傷事件が発生！

※首都圏で発生！！

重要

防犯対策のポイント

1 普段から戸締りはしっかり！



玄関ドア、窓、勝手口など侵入口になり得る箇所は確実に戸締りするように改めてお願ひします。

2 簡単に侵入できない対策を！



窓に補助錠や防犯フィルムを活用するなど、簡単に侵入できないように、対策を行いましょう。防犯カメラの他、センサーライトや防犯砂利など、光や音による対策も効果的です！

3 緊急時は速やかな通報を！



深夜帯に複数名でドアを叩くなどの異様な来訪、家屋の破壊音を聞いたなどの異常を確認した場合は、携帯電話を持って鍵のかかる部屋（トイレ等）に入り、すぐに110番通報をしましょう！

※ 防犯性能に優れた住宅の一例

見通しが悪い場所
※センサーライトや防犯カメラを設置

勝手口

物置/道路から見通しが確保された場所に配置

塀・柵/侵入の足場にならないものを使用

窓/防犯性能に優れた鍵や防犯アラームを使用

門灯/深夜帯は常時点灯

植栽/窓、勝手口等の死角にならないよう植える

玄関/防犯性能に優れた鍵や防犯アラームを使用
門柱/錆菌機能付インターホンの使用

普段から地域の鍵を大切にしましょう！

●事件との関連性は不明ですが、「水道を調べたい」等と言って近隣を回る業者や、リフォーム業者が自宅を訪れる等、事前の下見ともされる様な状況も見受けられます。来訪者の対応には、十分注意していただいて、インターフォン越しに対応するなど、安易に屋内に招き入れることがないようご注意ください！

大正警察署